

## 平成24年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月10日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 トラスト・テック

コード番号 2154 URL <http://www.trust-tech.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 小川毅彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 鈴木憲一

四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 03-5777-7727

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年6月期第1四半期の連結業績(平成23年7月1日～平成23年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年6月期第1四半期	3,871	24.5	69	△1.3	68	△14.4	108	61.8
23年6月期第1四半期	3,109	6.3	70	319.1	80	62.2	67	925.4

(注) 包括利益 24年6月期第1四半期 109百万円 (63.4%) 23年6月期第1四半期 67百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年6月期第1四半期	1,141.03	1,140.58
23年6月期第1四半期	705.46	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年6月期第1四半期	4,709	3,043	64.6
23年6月期	5,077	3,199	63.0

(参考) 自己資本 24年6月期第1四半期 3,043百万円 23年6月期 3,199百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年6月期	—	0.00	—	2,800.00	2,800.00
24年6月期	—	—	—	—	—
24年6月期(予想)	—	0.00	—	2,800.00	2,800.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年6月期の連結業績予想(平成23年7月1日～平成24年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,800	20.3	250	20.3	250	12.4	170	7.0	1,787.78
通期	17,000	25.1	800	80.3	800	64.3	540	26.2	5,678.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年6月期1Q	95,090 株	23年6月期	95,090 株
----------	----------	--------	----------

② 期末自己株式数

24年6月期1Q	— 株	23年6月期	— 株
----------	-----	--------	-----

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年6月期1Q	95,090 株	23年6月期1Q	95,040 株
----------	----------	----------	----------

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)4ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	4
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. サマリー情報(その他)に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	8
四半期連結包括利益計算書	9
(3) 継続企業の前提に関する注記	10
(4) セグメント情報等	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
(6) 重要な後発事象	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間（平成23年7月1日～平成23年9月30日）におけるわが国経済は、東日本大震災後のサプライチェーンの復旧や個人消費の持ち直しの兆しなど穏やかな回復傾向が見られたものの、世界経済の減速感や円高の長期化により景気の先行きについては不透明な状況が続いております。

当社グループにおいては、人材需要の旺盛な企業に対してグループの総合力を活かした提案営業を一貫して行い、業容の拡大をはかりました。

一方、今夏の節電や生産調整の影響で、顧客企業の業務請負（受託）の発注量が一時的に減少したこと、今後の受注拡大に向けて営業拠点の新設と採用体制の強化を先行的に行ったことにより、営業利益率が前年同期比で低下いたしました。

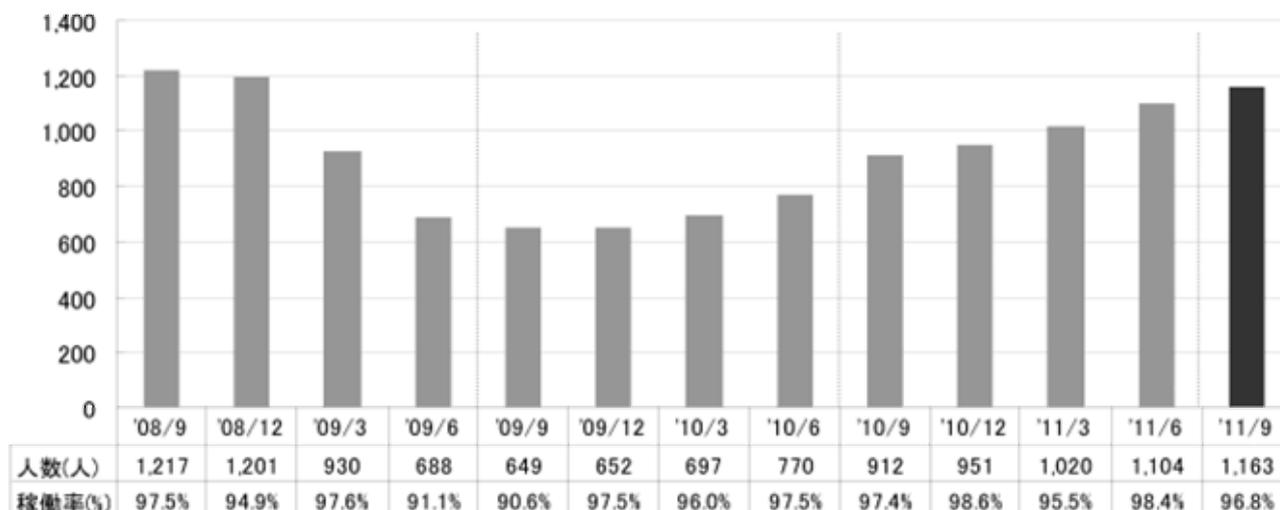
この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は3,871百万円（前年同期比24.5%増）、営業利益は69百万円（前年同期比1.3%減）、経常利益は68百万円（前年同期比14.4%減）、四半期純利益は108百万円（前年同期比61.8%増）となりました。

セグメント別の業績の概況は、次のとおりです。

（技術者派遣・請負・委託事業：株式会社トラスト・テック、香港虎斯科技有限公司）

当セグメントは、研究開発、設計、生産技術などの技術分野に対する派遣・請負・委託の事業を領域としております。当第1四半期連結累計期間においては、主として前期より続く自動車関連企業からの人材需要に応えた結果、平成23年9月末日時点の当セグメントに従事する社員数は前期末の1,104名から59名増加し、1,163名となりました。

#### ■ 技術者派遣・請負・委託事業の技術社員数の推移



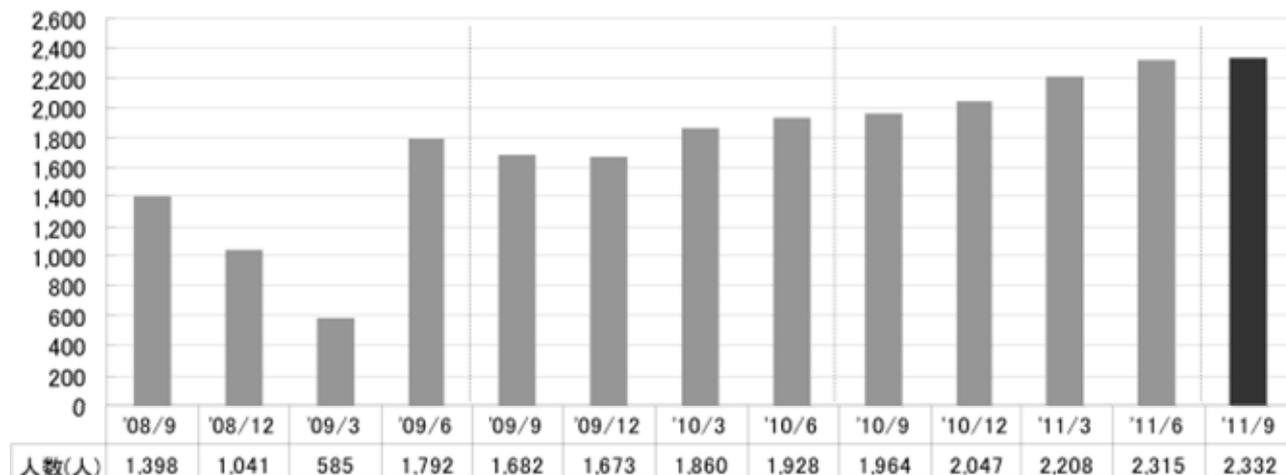
※ 人数:月末技術者数 稼働率:月末日における「就業先がある技術者数」÷「技術者数」

当第1四半期連結累計期間における売上高は1,715百万円（前年同期比34.2%増）、セグメント利益は49百万円（前年同期比17.6%増）となりました。

(製造請負・受託・派遣事業：株式会社T T M、株式会社テクノアシスト)

当セグメントは、顧客企業の製造工程等における人材の需要に対する請負・受託・派遣の事業を領域としております。当第1四半期連結累計期間においては、契約終了による減員もありましたが自動車関連や住宅建材関連の業務の大口受注による増員により、平成23年9月末日時点の当セグメントに従事する社員数は前期末の2,315名から17名増加し、2,332名となりました。

#### ■ 製造請負・受託・派遣事業の技能社員数の推移



※ 人数：月末技能労働者数 当セグメントは有期雇用契約が多数を占めるため稼働率は実質100%です。

※ (株)T T M (09/3子会社化) で、09/4～6の間に1,520名の増員となっております。

当第1四半期連結累計期間における売上高は2,141百万円（前年同期比17.9%増）、セグメント利益は12百万円（前年同期比62.0%減）となりました。

(障がい者雇用促進事業：共生産業株式会社)

当社所有不動産内のテナント企業の清掃や地元企業からの軽作業を中心とした業務を請負うことにより、当社グループの障がい者雇用率の維持に努めました。

当第1四半期連結累計期間における売上高は8百万円（前年同期比5.7%増）、セグメント利益は3百万円（前年同期比197.4%増）となりました。

(不動産賃貸事業：株式会社トラスト・テック)

神奈川県相模原市に保有する賃貸用不動産の入居率は高い水準を維持いたしました。

当第1四半期連結累計期間における売上高は13百万円（前年同期比5.1%減）、セグメント利益は3百万円（前年同期比20.1%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産の残高は3,647百万円(前連結会計年度末は4,020百万円)となり、373百万円減少いたしました。主な要因は、現金及び預金の減少464百万円によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末における固定資産の残高は1,062百万円(前連結会計年度末は1,056百万円)となり5百万円増加いたしました。主な要因は、敷金の増加11百万円によるものであります。

この結果、資産合計は4,709百万円(前連結会計年度末は5,077百万円)となりました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債の残高は1,637百万円(前連結会計年度末は1,847百万円)となり、210百万円減少いたしました。主な要因は、未払費用の減少317百万円、賞与引当金の増加158百万円等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末における固定負債の残高は28百万円(前連結会計年度末は29百万円)となり、1百万円減少いたしました。

この結果、負債合計は1,665百万円(前連結会計年度末は1,877百万円)となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は3,043百万円(前連結会計年度末は3,199百万円)となり、156百万円減少いたしました。主な要因は、利益剰余金の配当による減少266百万円及び四半期純利益による増加108百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年6月期の連結業績予想につきましては、平成23年8月10日公表の連結業績予想値から変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

当第1四半期連結会計期間より、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」(企業会計基準第2号 平成22年6月30日)、「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第4号 平成22年6月30日)及び「1株当たり当期純利益に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第9号 平成22年6月30日)を適用しています。

なお、これによる前第1四半期連結累計期間の1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益に与える影響はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,626,916	1,162,619
受取手形及び売掛金	2,005,834	2,020,183
その他	387,676	464,292
流動資産合計	4,020,427	3,647,096
固定資産		
有形固定資産	179,783	183,821
無形固定資産		
のれん	113,407	104,051
その他	23,357	23,408
無形固定資産合計	136,765	127,459
投資その他の資産		
投資不動産	605,360	603,439
その他	134,879	147,667
投資その他の資産合計	740,239	751,106
固定資産合計	1,056,788	1,062,387
資産合計	5,077,216	4,709,484
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払費用	1,239,350	921,699
未払法人税等	20,003	31,694
未払消費税等	307,156	170,543
賞与引当金	133,447	292,025
その他	147,418	221,409
流動負債合計	1,847,377	1,637,373
固定負債		
退職給付引当金	5,908	6,003
その他	24,036	22,607
固定負債合計	29,945	28,610
負債合計	1,877,322	1,665,983

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,475,290	1,475,290
資本剰余金	632,775	632,775
利益剰余金	1,091,077	933,325
株主資本合計	3,199,143	3,041,391
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	750	2,109
その他の包括利益累計額合計	750	2,109
純資産合計	3,199,893	3,043,500
負債純資産合計	5,077,216	4,709,484

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成23年9月30日)
売上高	3,109,854	3,871,846
売上原価	2,520,625	3,152,540
売上総利益	589,229	719,305
販売費及び一般管理費	519,164	650,135
営業利益	70,065	69,169
営業外収益		
受取利息	310	157
助成金収入	6,081	819
自動販売機手数料	378	400
その他	5,356	505
営業外収益合計	12,126	1,883
営業外費用		
支払利息	585	213
為替差損	1,468	1,830
その他	—	416
営業外費用合計	2,054	2,460
経常利益	80,137	68,592
特別損失		
固定資産除却損	29,142	—
特別損失合計	29,142	—
税金等調整前四半期純利益	50,994	68,592
法人税、住民税及び事業税	16,267	24,208
法人税等調整額	△32,319	△64,116
法人税等合計	△16,052	△39,907
少数株主損益調整前四半期純利益	67,046	108,500
四半期純利益	67,046	108,500

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	67,046	108,500
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	178	1,358
その他の包括利益合計	178	1,358
四半期包括利益	67,225	109,859
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	67,225	109,859

## (3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年7月1日 至 平成23年9月30日)

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

## I 前第1四半期連結累計期間(自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	技術者派遣・請負・委託事業	製造請負・受託・派遣事業	障がい者雇用促進事業	不動産賃貸事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	1,277,756	1,815,708	2,255	14,133	3,109,854	—	3,109,854
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	5,429	240	5,669	△5,669	—
計	1,277,756	1,815,708	7,685	14,373	3,115,524	△5,669	3,109,854
セグメント利益	42,180	32,437	1,022	4,496	80,137	—	80,137

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 平成23年7月1日 至 平成23年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	技術者派遣・請負・委託事業	製造請負・受託・派遣事業	障がい者雇用促進事業	不動産賃貸事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	1,715,100	2,141,221	2,488	13,035	3,871,846	—	3,871,846
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	5,632	600	6,232	△6,232	—
計	1,715,100	2,141,221	8,120	13,635	3,878,078	△6,232	3,871,846
セグメント利益	49,623	12,337	3,040	3,590	68,592	—	68,592

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年7月1日 至 平成23年9月30日)

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。